

第23回新潟県中学生バドミントン選手権大会（個人戦） 開催要項

1	主催	新潟県バドミントン協会	
2	共催	新潟支部バドミントン協会	
3	主管	新潟県中学生バドミントン選手権大会実行委員会	
4	期日	令和4年11月26日(土)、12月3日(土)	
5	日程	<26日(土)>	<3日(土)>
	開場	8:00	8:00
	受付	8:30	8:15
	代表者会議	9:00	8:30
	開始式	9:20	
	競技開始	9:40	9:00

終了後、表彰式(閉会式は行わない)

※1日目は、ベスト8選出まで行う予定。

6	会場	26日	五泉市総合会館	〒959-1862	五泉市旭町7-11	TEL:0250-42-5194
		3日	秋葉区総合体育館	〒956-0035	新潟市秋葉区程島2009番地	TEL:0250-25-2400
7	競技方法	競技規則 2022年度(公財)日本バドミントン協会競技規則並びに同大会運営規程および公認審判規程による。				
	種目	1部男女別(単・複)、2部男女別(単・複)				
	試合方法	トーナメントによる個人戦 正規ポイント(出場数により減点もあり得る)				
	試合球	第1種、2種検定合格水鳥球				

- 8 参加資格
- (1) 2022年度(公財)日本バドミントン協会並びに新潟県バドミントン協会に登録している中学校の生徒(1・2年生)であること。
- (2) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各種ガイドラインに示された活動、大会運営事務局が示した内容を守れる個人、及びチーム。
- (3) 参加枠

①推薦選手枠 【各地区の実行委員の推薦を受けた選手】

※必ず1部に出場するものとする。該当ダブルス選手の組み替え(該当シングルス選手と組むことも含む)や該当シングル選手同士がダブルスを組んでエントリーすることは可。

※各地区の新人大会に相当する大会、練習会の結果をもとに推薦。

および、7月23日、24日にかけて行われたJOCジュニアオリンピックカップ全日本ジュニア選手権大会新潟県予選会(ジュニア新人の部)でベスト32以上、あるいは、10月8日、9日にかけておこなわれた全日本中学生バドミントン選手権大会新潟県選手選考会でベスト16以上の選手は1部にエントリーすることとする。(ダブルスにエントリーする場合、該当選手が該当しない選手と組んでも1部エントリーとする。)

<男子 単・複>

新潟市西地区	8
東地区	8
県央	4
佐渡	4
上越地区	4
中越地区	4
下越地区	4

<女子 単・複>

新潟市西地区	8
東地区	8
県央	4
佐渡	4
上越地区	4
中越地区	8
下越地区	8

②チーム枠 【推薦選手を除き、各チーム1部2部合わせて4複4単以内】

※1部2部どちらにエントリーしてもかまわない。

※各地区の新人大会に相当する大会、練習会に学校からエントリーしていても、本大会は所属している社会体育チームからエントリーすることは可能。

9 参加料 一人 1,200円(当日受付にて) ※メ切以降のキャンセルは、参加料を納入してください。

10 表彰 1部2部とも、優勝者にはカップ(持ち回り)を、3位までの入賞者には賞状を授与する。

11 申込先 所定の用紙に必要な事項を記入の上、申込先へ締め切り日までに送付すること。参加申込書に登録番号が記載されていない場合は、参加申込書を受け付けられないので、必ず記載すること。

e-mail entry.bad.niigata.jhs@gmail.com 【豊浦中学校 加藤宛】

※ファイル名は に変更して送信願います

例:[男 新潟東 東新潟中][女 県央 吉田中]男女でファイルを分けてください。

<申込みについて>

- ・トラブル防止のためメール送信後2日以内に受付確認メールを送ります。2日以内に返信がない場合は、090-2207-2987(大関携帯)に問い合わせてください。
- ・メールは、そのまま選手名簿になります。誤字脱字等に気を付けてください。
- ・シートは加工しないでください。

<申込書のダウンロードについて>

新潟県バドミントン協会のHPよりダウンロードできます。

<http://www.badminton.ne.jp/secretariat.html>

(新潟県バドミントン協会 HP→大会予定→大会要項・申し込み用紙 等)

12 締切日 令和4年11月7日(月)必着のこと。

13 組合せ 競技役員長の指示の下、現行の大会運営規程第5章第28条~32条を適用する。

令和4年11月12日(土) 9時00分より 於:鳥屋野中学校

なお、組合せ結果については、組合せ会議実施後に県協会HPに掲載する。

- 14 審判
- ・主審・線審・得点係は、参加選手とする。
 - ・2日目の主審・線審・得点係は、2日目に勝ち残った選手1名(1ペア)につき1名ずつ、それぞれの所属チームに帯同審判を割り当てることとする。2日目に選手が勝ち残った場合は、審判専任の役員を必ず帯同させること。敗退した選手も補助員として競技終了まで願います。
- 15 その他
- ・試合中の応急手当は行いが、その後の責任は一切負いません。
 - ・競技者の服装は、(公財)日本バドミントン協会大会運営規定23条による。但し、上着の背面中央部に必ず日本協会登録団体名(学校名)、氏名(同一チームに二人以上いる場合は、名前の一部も)を表示すること。大きさは、同規定第24条(1)に定める大きさとする。また、監督・コーチも品位ある服装を心掛けること。
 - ・大会に参加するチームは責任をもって選手を引率し、対応すること。
 - ・大会参加に際して提供される個人情報本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。
 - ・個人氏名並びに加盟団体名、入賞者写真については、大会結果等も含め、県協会ホームページに公開いたします。また、報道・メディアの求めに応じて競技会場内での取材、写真撮影を認め、大会結果等を提供いたします。
 - ・エントリー数に応じ、監督・コーチ、競技役員、観戦者に制限を設ける場合があります。